

## 平成27年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年7月29日

上場会社名 株式会社コロプラ 上場取引所 東  
 コード番号 3668 URL http://colopl.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 功淳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート統括本部長 (氏名) 長谷部 潤 TEL 03(6721)7770  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第3四半期の業績（平成26年10月1日～平成27年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第3四半期	51,182	35.7	22,979	35.5	23,151	36.9	13,697	43.1
26年9月期第3四半期	37,731	267.9	16,963	399.0	16,907	391.2	9,572	389.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第3四半期	111.05	105.95
26年9月期第3四半期	79.69	74.82

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第3四半期	50,136	37,851	75.5
26年9月期	48,012	30,284	63.1

(参考) 自己資本 27年9月期第3四半期 37,850百万円 26年9月期 30,283百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	-	0.00	-	10.00	10.00
27年9月期	-	0.00	-		
27年9月期（予想）				14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年9月期の業績予想（平成26年10月1日～平成27年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	30.7	30,000	27.1	30,000	27.4	17,500	34.4	141.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年9月期3Q	124,839,500株	26年9月期	123,570,500株
② 期末自己株式数	27年9月期3Q	1,912,890株	26年9月期	190株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年9月期3Q	123,351,877株	26年9月期3Q	120,127,868株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、政府及び日銀による財政・金融政策を背景として企業収益の改善がみられる等、景気は緩やかな回復基調となりました。

当社の業界におきましては、株式会社MM総研の調査によると、平成27年3月末のスマートフォン契約数は6,850万件で、携帯電話端末契約数全体の54.1%まで達しており、今後もスマートフォン契約数は拡大するものと予測されます。当社におきましては、既存ゲームについてはユーザとのエンゲージメントを高めることを意識し、新規ゲームについては、その投入と立ち上げに注力してまいりました。

売上の多くを占めるオンライン型ゲームアプリでは、第2四半期会計期間に「東京カジノプロジェクト」の配信を開始し、第3四半期会計期間には「ランブル・シティ」「バトルガール ハイスクール」の配信を開始いたしました。また、前事業年度に配信を開始いたしました「ほしの島のにゃんこ」「白猫プロジェクト」といった既存ゲームが売上に寄与いたしました。

また、海外展開も積極的に推し進めており、第1四半期会計期間には韓国に向けて「白猫プロジェクト」の配信を開始し、第2四半期会計期間には台湾・香港・マカオに向けて「クイズRPG 魔法使いと黒猫のウィズ」と「白猫プロジェクト」、さらには韓国に向けて「アクション三国志 for Kakao」の配信を開始いたしました。第3四半期会計期間には中国に向けて「白猫プロジェクト」、韓国に向けて「スリングショットブレイブズ」の配信を開始いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は51,182,410千円（前年同四半期35.7%増）、営業利益は22,979,208千円（同35.5%増）、経常利益は23,151,684千円（同36.9%増）、四半期純利益は13,697,963千円（同43.1%増）となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は45,248,749千円となり、前事業年度末に比べ97,743千円減少いたしました。これは主に、売掛金が増加した一方、法人税等の支払及び自己株式の取得に伴い現金及び預金が減少したことによるものであります。

また、固定資産は4,887,594千円となり、前事業年度末に比べ2,221,511千円増加いたしました。これは主に、資産除去債務を追加計上したことによる有形固定資産の増加、出資に伴う投資その他の資産の増加によるものであります。

以上の結果、総資産は50,136,343千円となり、前事業年度末に比べ2,123,768千円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は11,927,680千円となり、前事業年度末に比べ5,570,581千円減少いたしました。これは主に、法人税等の支払に伴い未払法人税等が減少したことによるものであります。

また、固定負債は356,807千円となり、前事業年度末に比べ、127,018千円増加いたしました。これは原状回復義務の最新の見積もり情報を入手したことに伴い資産除去債務を追加計上したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は12,284,487千円となり、前事業年度末に比べ5,443,563千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は37,851,855千円となり、前事業年度末に比べ7,567,331千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益計上に伴い利益剰余金が増加した一方、自己株式の取得があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、平成26年11月12日公表の「平成26年9月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載の予想を変更しておりません。

今後、当社業績に影響を与える事象が発生した場合には速やかに開示してまいります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,584,220	33,617,437
売掛金	8,639,115	10,370,590
たな卸資産	3,949	3,449
その他	1,120,450	1,258,089
貸倒引当金	△1,243	△817
流動資産合計	45,346,492	45,248,749
固定資産		
有形固定資産	553,864	778,223
無形固定資産	33,258	46,273
投資その他の資産	2,078,959	4,063,097
固定資産合計	2,666,082	4,887,594
資産合計	48,012,575	50,136,343
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	4,702,115	4,958,569
未払法人税等	9,907,561	4,474,667
賞与引当金	—	101,177
その他	2,888,585	2,393,265
流動負債合計	17,498,262	11,927,680
固定負債		
資産除去債務	229,788	356,807
固定負債合計	229,788	356,807
負債合計	17,728,050	12,284,487
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,274,196	6,326,846
資本剰余金	6,270,997	6,323,647
利益剰余金	17,738,877	30,201,138
自己株式	△521	△5,000,453
株主資本合計	30,283,551	37,851,179
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	38	△218
評価・換算差額等合計	38	△218
新株予約権	935	895
純資産合計	30,284,524	37,851,855
負債純資産合計	48,012,575	50,136,343

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	37,731,126	51,182,410
売上原価	15,597,270	20,928,696
売上総利益	22,133,856	30,253,713
販売費及び一般管理費	5,170,047	7,274,505
営業利益	16,963,809	22,979,208
営業外収益		
受取利息	2,114	11,380
為替差益	-	160,044
雑収入	653	1,050
営業外収益合計	2,768	172,475
営業外費用		
為替差損	1,312	-
株式交付費	36,793	-
株式公開費用	21,011	-
営業外費用合計	59,117	-
経常利益	16,907,459	23,151,684
税引前四半期純利益	16,907,459	23,151,684
法人税等	7,334,839	9,453,720
四半期純利益	9,572,620	13,697,963



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年1月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,912,700株の取得を行いました。

この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が4,999,932千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が5,000,453千円となっております。

(セグメント情報等)

当社は、モバイルサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。